

2025年2月17日 株式会社マクニカ

レベル 4 対応自動運転 EV バス Navya EVO が茨城県常陸太田市において 世界初となる 2 台の定常運行を開始

~ルート・距離を拡大し、市役所・駅・東部地区を周遊する 2 ルートを無料で利用可能~

茨城県常陸太田市(市長:宮田 達夫)において、株式会社マクニカ(本社:神奈川県横浜市、代表取締役 社長:原 一将、以下マクニカ)が提供する、特定環境下にてレベル4に対応した自動運転 EV バス「Navya EVO*1」の世界初となる2台の公道での定常運行を2025年2月18日より開始いたします。

常陸太田市では、中心市街地に位置する商業・業務用地の整備が進められる「東部地区」において、多様な移動ニーズへの対応、環境に配慮した交通システムの構築、次世代技術との融合による魅力あるまちづくりの推進を図る取り組みの一環として、2023年2月17日から2月23日まで、マクニカ及び関係各社と連携し、自動運転 EV バスの実証実験を実施、2024年2月16日から Navya 社製自動運転 EV バス「EVO」の定常運行を開始しました。

そしてこの度、定常運行開始から1年が経ち、市民から特に要望の多かった常陸太田駅と鯨ヶ丘方面にバス停を新たに追加し、走行ルート・距離を拡大、2台目を追加することで、さらなる交通利便性の向上と公共交通の利用促進のための市民の「足」となる自動運転サービスが実現しました。



自動運転 EV バス「じょっピー*2」

本定常運行において、マクニカは、自動運転 EV バスの運行、自動運転走行に必要なデータ取得・セットアップ、技術的資料作成、関係各所の調整対応、運行体制の構築を提供します。また、車両の走行データをマクニカ製遠隔運行管理システム「everfleet*3」に連携させることで、自動運転 EV バスの走行情報をリアルタイムに離れた場所で確認することが可能になります。

さらに、住民向けに 2 台の自動運転 EV バスのリアルタイムな位置情報や車内混雑情報、バス停・周辺店舗情報等を一元的に可視化したデジタルマップである「常陸太田デジタルマップ」を常陸太田市行政情報アプリ「じょうづるさんナビ*4」を通して提供します。

「じょうづるさんナビ」上の常陸太田デジタルマップ



マクニカでは、この度の常陸太田市における同車両 2 台を運行することでより多くのデータ収集を行い、 来年度のレベル 4 運行を目指します。また今後も、各自治体への自動運転 EV バス導入を通して、デジタル マップや自治体アプリとの連携、地域全体の情報提供や MaaS 事業を積極的に取り組み、持続可能な街づく りの構築に、さまざまな面で貢献していきます。

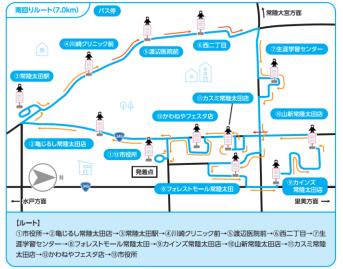
【本定常運行の概要】

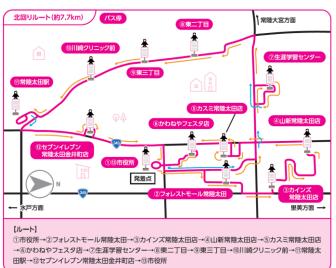
■日 程 : 2025年2月18日(火)2台同時定常運行開始

■便 数 :1日6便(南回り、北回り各3便運行)

■自動運転バス : 自動運転EVバスEVO

■走行ルート : 常陸太田市役所、常陸太田駅や常陸太田市東部地区を周遊するルートを走行





■乗車方法: 各発車時刻までに停留所にお越しください(予約なし、乗車定員9名、利用料金:無料) ※満席のためご乗車できない場合がございますので、予めご了承ください。

■運行ダイヤ : 下表の時間帯に運行します。

南回り	1便	2便	3便
①市役所	9:00	10:25	14:00
②亀じるし常陸太田店	9:05	10:30	14:05
③常陸太田駅	9:10	10:35	14:10
④川崎クリニック前	9:17	10:42	14:17
⑤渡辺医院前	9:19	10:44	14:19
⑥西二丁目	9:20	10:45	14:20
⑦生涯学習センター	9:28	10:53	14:28
⑧フォレストモール常陸太田	9:37	11:02	14:37
⑨カインズ常陸太田店	9:41	11:06	14:41
⑩山新常陸太田店	9:49	11:14	14:49
⑪カスミ常陸太田店	9:54	11:19	14:54
⑫かわねやフェスタ店	9:59	11:24	14:59
⑬市役所	10:03	11:28	15:03

北回り	1便	2便	3便
①市役所	10:30	12:05	15:10
②フォレストモール常陸太田	10:35	12:10	15:15
③カインズ常陸太田店	10:39	12:14	15:19
④山新常陸太田店	10:46	12:21	15:26
⑤カスミ常陸太田店	10:51	12:26	15:31
⑥かわねやフェスタ店	10:56	12:31	15:36
⑦生涯学習センター	11:06	12:41	15:46
⑧東二丁目	11:13	12:48	15:53
⑨東三丁目	11:15	12:50	15:55
⑩川崎クリニック前	11:16	12:51	15:56
⑪常陸太田駅	11:22	12:57	16:02
12セブンイレブン常陸太田金井町店	11:27	13:02	16:07
⑬市役所	11:34	13:09	16:14

*1:自動運転EVバスEVO(Navya Mobility社製)

EVOは自動運転システムを搭載した自動運転シャトルバスです。EV(電気自動車)となり、1回の充電で約9時間(100km)の自動走行が可能です。

全長: 4,780mm 全高: 2,670mm 全幅: 2,100mm 重量: 2,690kg 車両総重量: 3,350kg

乗客人数:最大9名 動力源:電動モーター

最高速度:18km/h (運行時は平均速度15km/h程度)

自動運転レベル:レベル4対応

※走行環境条件を満たす場合に限る ※本定常運行ではレベル2で運行

その他:緊急時は同乗のオペレータが手動介入

*2:「じょっピー」

常陸太田市の自動運転車両愛称募集において全国より131件の応募の中からみごと最優秀賞にかがやいた「じょっピー」です。「じょうづるさん」の「じょ」と「ハッピー」の「ッピー」、バスの色も「ピンク」だったので「ピンク」の「ピ」の意味も込めてと組み合わせました

*3: everfleet (エバーフリート)

自動運転を実用化するためには、車室内の乗客や車両周辺の状況を遠隔地から監視することが求められます。 everfleet ではモビリティの位置情報や車内外のカメラ映像に加え、車速・ステアリング・バッテリー残量などの車両データを統合して一元的に可視化し、信号機などの交通インフラと協調した外部データとの連携も可能です。これにより、運行状況を遠隔地からリアルタイムに把握し、安全・安心に自動運転モビリティを運用することができるようになります。さらに、複数地域の多種多様なモビリティを同時に群管理することや運行時の異常をシステムによって自動的に検出・通知することができるため、ひとりの遠隔監視者によって、効率よく自動運転モビリティを運行管理することで、オペレーションの省人化を実現し、交通採算性の改善にも貢献します。

*4:じょうづるさんナビ https://www.city.hitachiota.ibaraki.jp/page/page008796.html

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社マクニカ スマートシティ&モビリティ事業部

TEL: 045-470-9118

MAIL: auto-solution@macnica.co.jp

- ※本文中に記載の社名及び製品名は、株式会社マクニカ及び各社の商標または登録商標です。
- ※ニュースリリースに掲載されている情報(製品価格、仕様等を含む)は、発表日現在の情報です。その後 予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご承知ください。

株式会社マクニカについて

マクニカは、半導体、サイバーセキュリティをコアとして、最新のテクノロジーをトータルに取り扱う、サービス・ソリューションカンパニーです。世界26か国/地域92拠点で事業を展開、50年以上の歴史の中で培った技術力とグローバルネットワークを活かし、AIやIoT、自動運転など最先端技術の発掘・提案・実装を手掛けています。

マクニカについて:www.macnica.co.jp